

381系

「スーパー くろしお」

(リニューアル編成)

N

自然振り子を存分に発揮!

カーブの多い紀勢本線を大蛇の様に駆け抜ける

KATO
PRECISION RAILROAD MODELS



運行区間



9両編成は白浜で3両(7~9号車)を切り離し、白浜~新宮間は6両編成で運行しました。



3両増結セットで9両フル編成を再現!

関西地区から和歌山を経て紀伊半島南部を結ぶ特急「くろしお」は、381系ならではのカーブで車体を傾斜させる「自然振り機構」を活かし、曲線区間の多い紀勢本線で活躍しました。

JR化後は一部編成にパノラマガリーン車を連結して「スーパーくろしお」として活躍、後にリニューアル改造と共に爽やかなカラーリングに変更されました。後継の287系登場後もパノラマガリーン車が組み込まれた編成が残存し、平成27年(2015)まで活躍しました。

「スーパーくろしお」編成の新宮発着列車が9両編成で運転された際は、途中の白浜駅で3両の付属編成が増解結を行っていました。